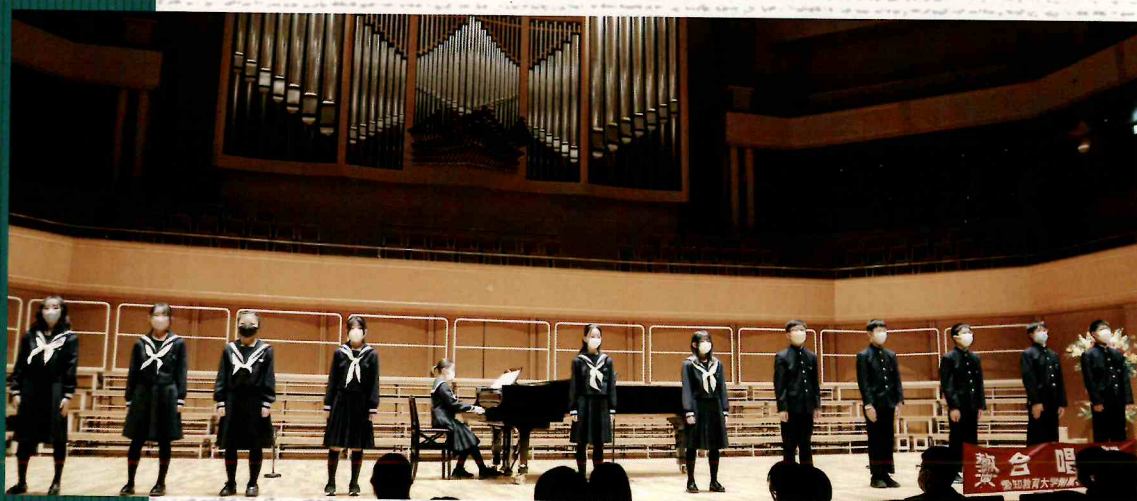


帰国生徒学級 愛知

Returnee Students Class
Nagoya Junior High School
Affiliated to Aichi University of Education

国立大学法人
愛知教育大学附属名古屋中学校



本校の帰国生徒教育

Returnee Students Class Nagoya Junior High School Affiliated to Aichi University of Education

昭和55年の帰国生徒学級開設以来、多くの帰国生徒を受け入れてきました。この間、日本における生活習慣や学習、行動様式等の早期適応及び海外の生活で身に付けた特性の伸長、活用を目指して指導に当たっています。そうした指導を進めるために、学級定員を15名として、少人数によるきめ細かい指導を心掛けています。

また、未習部分などを補う学力補充の時間や、在留地で培った語学力を保持するための外国語補充、一般学級の生徒たちとの交流を深めるために様々な機会を設け、魅力ある帰国生徒学級づくりに努めています。



AE 交流授業（一般学級との交流）



学力補充の時間



留学生交流会



留学生との外国語補充

私たちの学校



令和5年度 1年生 「不安から、自信へ」

私達E組は、帰国子女のみの特別なクラスです。世界各地で生活した、貴重な経験をもつ友達ばかりです。外国の学校しか経験したことがなかったり、日本の文化に触れたことがなかったりするなど、日本での生活を経験したことがなくて、みんな少なからず日本での学校生活に不安を感じていたと思います。

このクラスは、違いを認め合え、違いを学び合え、個人個人が尊重される、そんな雰囲気があります。私もカタカナが読めず、書けず、また、熟語も分からず、日本での生活が辛かったです。しかし、そんな私にとって、英語でコミュニケーションがとれたり、分からないことに理解を示してくれた友達がいるこの場所は、不安を和らげ、安心できる居場所でした。できないことや知らないことを恥ずかしがらず聞け、学べるようになること、これまでの不安がなくなりました。今では、不安要素でもあった海外生活での経験は、逆に私の大きな自信へと変わり、私の貴重な個性であると思えるほどになりました。私はこのクラスのおかげで、多くの不安を数え切れないほどの自信に変えることができました。

私みたいに、日本の学校生活が不安だったり、日本語が得意でなかったりする子も、E組で過ごせば、不安を自信に変えることができます！こんな楽しい日々を送れるE組にぜひ来てください！

令和5年度 2年生 「個性あふれる2年E組」

2年E組は、個性豊かでおもしろく、仲の良いクラスです。なぜこのようなクラスになれたかというと、帰国学級ならではの二つの理由があります。一つ目は、E組は最大15名という少人数学級だからです。そのため、同じ仲間と学習したり、生活したりする中で、学級内での仲が深まりやすく、お互いの個性を認めていく雰囲気ができました。

二つ目は、この学級の一人ひとりが、様々な国での生活経験を経て日本にきているからです。各国の生活や文化の違いから、色々な価値観に触れられることができます。例えば、好きな音楽のジャンルも多種多様で、自分の知らなかった音楽を知ることができました。また、仲間の好きなものを否定するのではなく受け止めることができる雰囲気があるので、安心して学校生活を送れるのだと思います。

日本の学校生活に慣れるのは大変ですが、すてきな仲間のおかげで、学校生活を楽しく送ることができています。



令和5年度 3年生 「最高の思い出」

E組で最高の思い出をつくっていませんか？僕のクラスには北米、南米、アジア、ヨーロッパ等から帰国した多種多様な価値観や個性をもった仲間がいます。そのため、授業中の発言や休み時間の会話は共感できるものもありますが、多くは自分にはない考え方の意見が多く、とても興味深く面白いです。先生方は僕たちが授業で用いられる言葉の意味がわからなくても、とても熱心に温かくサポートしてくださるので、安心して授業を受けることができます。E組は3年間クラス替えがありませんが、その分団結力の強い最高のクラスになっていくと思います。外国語補充では海外の留学生の方々と一緒に話をしたりレクリエーションをしたりして、生活していた国の言葉を忘れないようにします。

帰国生徒クラスE組は、海外生活で培った多様な価値観を失うことなく、また、一般学級と交流することで日本の学校生活に慣れることもできると思います。僕はE組に入って大切な友達や先生と出会い、E組でしかできない最高の思い出をつくることができました。あなたもE組に入り、最高の思い出をつくっていませんか？

E組の足あと（令和5年度の行事）

4月
April

入学式、前期始業式
縦割りE組による1年生歓迎会
授業参観、E組保護者会

5月
May

縦割り結団式

外国語補充

6月
June

校外学習（1年生）
小豆島の生活（2年生）
修学旅行（3年生）
留学生交流会
縦E合同昼食会

7月
July

個別懇談会

8月
August

教育研究発表会

9月
September

学校祭（縦割りE組での発表）
前期終業式

10月
October

11月
November

後期始業式
個別懇談会

12月
December

外国語補充
Winter Festival（1E主催）
合唱祭

1月
January

E組保護者会
外国語補充

2月
February

縦割りE組お別れ会
（2E主催）

3月
March

卒業式
修了式

帰国生徒教育 Q&A

Q1. カリキュラムの特色は？

A: 国語、社会、数学、理科の学習における未習部分を補うために、課外に1時間の学力補充の時間を設けて、各教科の学習に計画的に取り組んでいます。また、学力補充の時間に各行事のための発表原稿や、作文、創作物作成を行うことを通して、日本語の語学力の補充も行っています。

Q2. 一般学級との交流は、どのようにしていますか？

A: 授業及び各種行事において、一般学級の生徒と一緒に学んだり活動したりする機会を計画的に設けています。

Q3. 進路状況は、どのようになっていますか？

A: 公立・私立等、幅広い進学先を自分で考えて選択しています。
最近では、帰国生徒受け入れ校も増え、自分の特性をいかすことができる学校へ進む生徒が多くなってきています。

Returnee Students Class Nagoya Junior High School Affiliated to Aichi University of Education

本校への入学を希望される皆さんへ

新1年生の募集は、毎月11月中旬に願書等の交付を始め、1月上旬（A日程）と3月上旬（B日程）に適性検査を行っています。
また、編入学については、欠員がある限り、年度の途中においても随時募集を行っています。
なお、応募資格として、以下のことを定めています。

1. 保護者の海外勤務に伴う在外生活経験年数が継続して3年以上、帰国後1か年以内とし、日本国籍を有する者。
2. 在留国での通学校が現地校又は国際学校で、継続して3年以上通学していた者。
3. 保護者と共に居住し、本校への通学に要する時間に無理のない者。

その他御不明な点は、お気軽にお尋ねください。

沿革

昭和22年4月	愛知第一師範学校男子部附属中学校を名古屋市東区芳野町に創設
	愛知第一師範学校女子部附属中学校を春日井市弥生町に創設
昭和23年4月	愛知第一師範学校附属中学校と改称 春日井市弥生町に男子部・女子部が合併
昭和24年5月	愛知学芸大学愛知第一師範学校附属中学校と改称 名古屋市西区北押切町天神山に移転
昭和26年4月	愛知学芸大学附属名古屋中学校と改称
昭和29年3月	名古屋市東区大幸町1の1に移転完了
昭和41年4月	愛知教育大学附属名古屋中学校と改称
昭和55年4月	帰国生徒学級開設
平成16年4月	独立法人化

交通機関

- J R 中央線「大曾根」下車 地下鉄乗り換え
- 地下鉄 名城線「砂田橋」下車
東山線「栄」又は「本山」から名城線乗り換え
桜通線「久屋大通」又は「新瑞橋」から名城線乗り換え
鶴舞線「上前津」又は「八事」から名城線乗り換え
- 市バス 名古屋駅「名駅15」-「砂田橋」行
池下「幹線1」-「砂田橋」下車-大森車庫前
千種「千種11」-「砂田橋」行
ガイドウェイバス「ゆとりーとライン」
小幡緑地・中志段味・高蔵寺方面-「砂田橋」下車-大曾根行



国立大学法人

愛知教育大学附属名古屋中学校

〒461-0047 名古屋市東区大幸南一丁目126番地

TEL (052)722-4613 (代) FAX (052)722-3812

WEB ページアドレス <https://www.nj.aichi-edu.ac.jp/kikoku/kikokuindex.html>

E-mail アドレス: kikokubu@m.auecc.aichi-edu.ac.jp